

第7回 日本獣医がん学会雑誌 編集委員会 議事録

日時：2012年7月7日(土) 16:30～17:00

場所：麻布大学8号館 8504講義室(5階)

出席者(順不同・敬称略)：

皆上大吾(日本獣医生命科学大学)、浅野和之(日本大学)、廉澤 剛(酪農学園大学)、下田哲也(山陽動物医療センター)、鈴木 学(ぎん動物病院)、高橋朋子(日本大学)、難波裕之(難波動物病理検査ラボ))(合計7名)

議長：[本会雑誌編集委員会編集委員長] 藤田道郎(日本獣医生命科学大学)

書記：[本会雑誌編集・制作担当] 吉田由紀子(CACompany 委託)

下記のとおりご報告申し上げます。

1. 審議事項 敬称略

(1) 投稿促進について：

(ア)(イ)が承認された。

(ア) 認定委員会、各部会への協力依頼、本会HPでの案内、本会学会要旨集等での記事掲載といった現在までの投稿促進施策を継続する。

(イ) 本会雑誌の認知度を高めるために、ハガキやメール配信、展示会場を利用したアピール等を模索・検討し、電子ジャーナル(閲覧は無料)である本誌が目に触れる機会が増えるよう努める。また、小動物腫瘍臨床で誌面紹介いただけるように、協力依頼を推進していく。

(2) 新たな認定医 種取得者への、「査読者」依頼について：

2010年2月、認定医 種取得者へ、本会雑誌の「査読者」(原則、短報のみ査読)の受託の可否についての案内を送付。

その後、認定医 種取得者は3名増えたので、その方たちへも、「査読者」の受託の可否についての案内を送付し、以後は順次、種合格者へ、「査読者」の受託の可否についての案内を送付することが承認された。

(3) メイン査読結果・査読結果に記載の私信等について：

査読結果の文章内に、メイン査読者および査読者の個人情報を読みとれる文言や、私信を記載しないように、依頼時にメイン査読者と査読者へお願いし、

また、もし該当する文言があった場合は、編集委員会で削除して、コレスポンドイング・オーサーへ送付することが、承認された。

2. 報告事項 敬称略

(1) 現在の投稿論文の進捗状況について：

Vol.3No.1 掲載確定は、原著1本。審査中は原著1本、短報3本であることが報告された。

(2) J-STAGE 2 から J-STAGE 3 へのシステムの移行について：

本会雑誌の登載先の J-STAGE のシステムが、5月1日より J-STAGE 2 から J-STAGE-3 へ移行されたことが、報告された。

(3) 本会雑誌の査読者1名の追加について：

本年6月に、新規に投稿された論文の査読者として、皆上大吾編集委員から、森昭博先生（日本獣医生命科学大学）を、ご推薦いただいた。

そこで、

森先生へ「本会雑誌の査読者」をご依頼し、受諾いただいた。

森先生を、原著・短報の査読者として、査読者名簿に追加されることが、報告された。

3. 次回編集委員会 開催予定

日時：2013年冬

場所：未定

出席者（予定・順不同・敬称略）：

藤田道郎（編集委員長） 皆上大吾（編集委員） 浅野和之（編集委員） 廉澤 剛（編集委員） 下田哲也（編集委員） 鈴木 学（編集委員） 高橋朋子（編集委員） 難波裕之（編集委員） 圓尾拓也（編集委員） 吉田由紀子（CACompany 委託：編集・制作担当）

審議事項：未定

-

以上。

（文責者：藤田道郎）